

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日：令和7年10月8日

事業者名：長良川木材事業協同組合

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	・伐採期をむかえている岐阜県内の森林資源の循環に貢献しています。 ・ボイラーで原木の樹皮とオガ粉を燃焼させることで、その蒸気を木材乾燥用の設備の熱源として利用しています	⑫つくる責任 つかう責任, ⑬気候変動に具体的な対策を, ⑮陸の豊かさも守ろう	・定期的な修理時以外は、木材乾燥用の乾燥釜は重油を使用していない。製材時に発生する杉や桧の原木の樹皮と製品加工時のオガ粉を燃料として用い、ボイラーで燃焼させることで、その蒸気を利用し木材乾燥を実施している。 ・2024年度は年間71,000m ³ の製材を実施。 ・岐阜県内の原木消費量の増加に貢献。 ・住宅向けの梁柱や管柱を生産・販売することで住宅へのCO ₂ の固定化を推進している。	指標	製材量
				目標	2030年までに年間80,000m ³ を達成
社会	・木育の一環として、郡上市内の中学生の工場見学を受入れています。 ・郡上市内の高校生の企業実習の受入れを行っています。	⑫つくる責任 つかう責任, ⑬気候変動に具体的な対策を, ⑮陸の豊かさも守ろう	2024年度実績 ・小中学校の工場見学4校 ・企業実習を2名受入	指標	・小中学校の見学の受入
				目標	R9年度までに4校→5校
経済	・働き方改革を推進しています。 ・社員の資格や通信教育の支援を行っています。	⑧働きがいも経済成長も, ⑨すべての人に健康と福祉を	・10分単位の労務管理 ・業務に必要な資格費用を全額補助(R6年度14名利用) ・通信教育の補助 (R6年度1名利用)	指標	・多能工化の推進を行うことで、休暇を取りやすい体制へ。
				目標	・製材工場と加工工場の工員を毎年一人ずつローテーション。
ガバナンス	チェック <input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>			
		部門方針を作成し、生産目標・経費目標を管理。毎月進捗を確認し半年に一度マネジメントレビューを開催。			
	チェック <input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 https://nagaragawamokuzai.com/about_us.html			